

かごしま・島交流の会

かごしま・島交流の会とは

かごしま・島交流の会は、**薩南諸島**と**都市圏**の**交流活動**を行なっている**民間団体**および**個人有志**によって**結成**されました。鹿児島島の島々の「**移住・交流・観光**」の**促進**と**ネットワーク作り**をめざしています。

2008年4月より始まった「かごしま移住・交流ワークショップ in 遊楽館」を通じて、島々と都市の交流活動を行っている**在京の民間団体の輪**が生まれました。そして、2008年12月、**島交流の会が立ち上がり**ました。今年5月にはホームページ(**ブログ**)も**開設**しました。

現在の構成

ヨロンピア計画実行委員会 (**与論島**)、えらぶ移住支援センター (**沖永良部島**)、NPO 法人トカラ・インターフェイス (**トカラ列島**)、NPO 法人屋久島移住ネットワーク・緑の風 (**屋久島**)、種子島U・Iターンサポートセンター (**種子島**)等団体の他、**奄美大島**、**喜界島**、**甌島**などの出身者、在住者、ファン等個人と企業



薩南諸島について

与論島から三島まで**薩南諸島**の人口は**約17万人**(内奄美群島は約12万人)、面積は2360km²(奄美は1240km²)。鹿児島県の人口171万人の**約1割**を占め、面積は**県土の4分の1**です。奄美と種子屋久の島を全部合わせると**大阪府や東京都より大き**くなります。薩南諸島は、人口は少なくとも広いのです。

島元気プロジェクトとは

人口減少時代を迎えて離島の**過疎化**が進んでいます。観光客数は増えたとしても、就職先の少なさや不況の影響で、地域の疲弊は進んでいます。それらを乗り越え、**島々の特性を生かした発展の道**はないでしょうか？ **自然と伝統**を守りながら島を元気にしていく方法は見つけれられないのでしょうか？

島を元気にしたいという想いは、**島内だけでなく都会の島出身者の中にも満ち溢**れています。その**想**いを何とか**形**にできないものかと、島元気プロジェクトをスタートすることを考えました。島々の「移住・交流・観光」を活発にするために、**一緒に活動**しませんか？

かごしま・島交流の会 ホームページ
<http://shimakouryu.iju.jp/>
E-mail shimakouryu@iju.jp